

2020年1月27日

各位

会社名 株式会社スノーピーク
代表者名 代表取締役社長 CEO 山井 太
(コード番号：7816 東証第一部)
問合せ先 執行役員 青柳 克紀
人事管理本部長 CHO
(TEL. 03-6805-7738)

株式会社VIRTUALTEKとの資本業務提携および 同社の第三者割当増資の引受に関するお知らせ

当社は、株式会社VIRTUALTEK（本社：韓国ソウル、代表取締役社長：金 昊鮮（キム ホソン）、以下「VIRTUALTEK」）との間で、資本業務提携（以下、「本資本業務提携」）を締結いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 本資本業務提携の理由

当社グループは、2021年12月期をゴールとする3か年の中期経営計画を掲げ、「海外展開強化」「体験事業強化（コト売り）」を重点項目として活動しております。

海外事業においては、北米、欧州のほか、2008年の韓国子会社Snow Peak Korea, Inc. 設立を皮切りに、2013年には台湾支店を開設するなど、直営店および卸売にてアジア各国での販売を進め、ハイエンドなアウトドアブランドとしての認知を獲得してまいりました。今後につきましても中期経営計画の推進に向け、北米、欧州に加え、アジア地域での事業拡大を推進していく方針であります。

一方、VIRTUALTEKは、ERPソリューションを主力事業として1994年に設立され、2000年KOSDAQ市場に上場。近年は、新聞用紙製造用の古紙収集販売を主力事業としており、新聞発行部数の減少により業績の低下傾向にあるものの、経営方針を刷新し、新たなビジネス拡大に向けた子会社「株式会社DEVGRU」（以下、「DEVGRU」）を設立し、アパレル・スポーツ用品の開発・製造・販売、商標権などの知的財産権管理、ライセンス事業を開始。さらに同業界や新規事業の経験豊富な経営陣に加え、スポーツアパレル、スポーツ用品業界で活躍するデザイナー、企画担当者などの採用も積極的に進めており、売上拡大に向け体制を強化しています。

本資本業務提携により、当社グループがこれまで培ってきたブランド認知と、VIRTUALTEKがもつ韓国をはじめとするアジア地域におけるアパレル・スポーツ用品市場向けの製品開発・販売体制というそれぞれの強みを融合し、韓国におけるアパレルを中心とした製品開発・販売を共同で行ってまいります。2020年2月20日に予定しているロッテ百貨店坪村店への出店を皮切りに、ギャラリー、新世界、現代等、ソウル市内の有力百貨店を中心に出店を進め、2020年中に韓国国内で70店の店舗展開を計画しています。これにより当社グループは、Snow Peak Korea, Inc. による製品販売に加え、VIRTUALTEKが展開する当社商標を冠したアパレル製品販売という二軸にて、

韓国市場における事業展開を拡大し、新たな顧客接点を開拓してまいります。

これらの施策を着実に実行するにあたっては、中長期的な関係を緊密にすることが必要不可欠であり、資本的なつながりを持つことが有効であるとの結論に達したため、本資本業務提携を行うことといたしました。当社は本資本業務提携により、アジア地域での更なるブランド認知拡大とともに事業の拡大を目指してまいります。

2. 本資本業務提携の内容

(1) 業務提携の内容

- ① 当社、VIRTUALTEK、DEVGRUとの間で商標ライセンス契約を締結いたしました。VIRTUALTEKおよびDEVGRUはスポーツアパレルを中心とした製品開発ならびに、韓国における製品販売を行います。当社はVIRTUALTEKおよびDEVGRUが当社商標を使用した製品販売の売上高に応じてロイヤリティ収益を得ます。
- ② その他、各社共に事業のシナジー効果の得られるプロジェクトを実施する予定ですが、その内容につきましては、今後も継続して協議を進めてまいります。

(2) 資本提携の内容

当社は、VIRTUALTEKの普通株式を、第三者割当の方式にて取得しました。出資金額および出資比率については、VIRTUALTEKが当社の関連会社とならない範囲での比率となります。

① 第三者割当増資引き受けの概要

(1) 割当株式数	3,800,000株
(2) 払込金額	1株につき 金798ウォン
(3) 払込金額の総額	3,032,400千ウォン (287,208,047円)
(4) 払込日	2019年12月27日

②取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (保有割合 0.0%)
(2) 取得株式数	3,800,000株 (取得価額 3,032,400千ウォン)
(3) 異動後の所有株式数	3,800,000株 (保有割合 6.6%)

なお、本資本提携の所要資金につきましては、2019年10月18日付「第三者割当による第2回新株予約権（行使価額修正条項付）の発行及びファシリティ契約（行使停止指定条項付）の締結に関するお知らせ」にて公表いたしました、「4. 調達する資金の額、使途及び支出す定時期（3）調達する資金の具体的な使途」に記載の「③新たな顧客接点創出に資する企業等を対象とした将来の投資有価証券取得資金」に充当予定の調達資金であります。

3. 本資本業務提携の相手先の概要

(1) 名称	株式会社 VIRTUALTEK
(2) 所在地	韓国ソウル瑞草区方背路 162 イエグアンビル 4階
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 金 昊鮮 (キム ホソン)
(4) 事業内容	新聞用紙製造用古紙収集販売、アパレル、スポーツ用品の開発・製造・販売、商標権などの知的財産権管理・ライセンス事業
(5) 資本金 (2019年7月1日時点)	19,728,171千ウォン
(6) 設立年月日	1994年8月1日

(7) 当該会社の最近3年間の財政状態および経営成績 (単位:千ウォン)			
決算期	2016年12月期	2017年12月期	2018年12月期
純資産	12,326,107	9,648,887	10,535,702
総資産	33,978,649	20,440,706	16,291,428
売上高	10,945,323	14,828,772	9,122,696
営業利益	-781,923	14,733	-1,600,499
当期純利益	9,028,619	-3,061,247	-6,645,334

5. 今後の見通し

本資本業務提携による当社の2019年12月期連結業績に与える影響につきましては、軽微でありま
す。今後の業績見通しに開示すべき重要な影響があることが判明した場合には、速やかに開示いたし
ます。

以上